

エコアクション21 環境経営レポート

(期間 2023年4月1日～2024年3月31日)

2024年6月28日発行



大東力才株式会社

目次

1. 組織の概要	P. 3
2. 対象範囲	P. 3
3. 実施体制	P. 4
4. 環境経営方針	P. 5
5. 環境経営目標	
(1) 全社 2021～2023 年度（中期目標）および 2024 年度	P. 6
(2) 中井工場 2021～2023 年度（中期目標）および 2024 年度	P. 7
(3) 本社・営業所 2021～2023 年度（中期目標）および 2024 年度	P. 7
6. 2023 年度環境経営目標の達成状況および次年度の取り組み	
(1) 全社	P. 8
(2) 中井工場	P. 9
(3) 本社・営業所	P. 10
(4) 二酸化炭素排出量の推移	P. 10
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	P. 11
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	P. 11

1. 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者氏名

大東カカオ株式会社 代表取締役社長 竹内 成行

資本金 : 15 億 8,666 万円

2023 年度売上高 : 200 億 8598 万円

従業員数 : 386 名 (2024 年 3 月 31 日現在)

(2) 所在地

認証・登録範囲:	中井工場	神奈川県足柄上郡中井町井ノ口 2753
	本社	東京都目黒区下目黒 2-3-23
	北海道営業所	北海道札幌市白石区南郷通 1 丁目北 2-39
	中部営業所	愛知県名古屋市中区錦 1-4-25
	関西営業所	大阪府大阪市淀川区西中島 5-3-4
	九州営業所	福岡県福岡市中央区大手門 2-9-29

(3) 環境管理責任者氏名及び連絡先

環境管理統括責任者 中井工場長 伏原 英郎

【中井工場】環境管理担当者

TEL: 0465-81-4515

【本社・営業所】環境管理担当者

TEL: 03-5436-7011

(4) 事業活動の内容

チョコレート原料の製造販売、製菓・製パン原料の製造販売、その他加工食料品の製造販売

(5) 事業の規模

中井工場	①従業員数	228 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	22,252 m ²
	③年間生産量	24,003 t (2023 年度 製品生産量)
本社	①従業員数	144 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	3,095 m ²
北海道営業所	①従業員数	4 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	83 m ²
中部営業所	①従業員数	3 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	62 m ²
関西営業所	①従業員数	4 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	93 m ²
九州営業所	①従業員数	3 名 (2024 年 3 月 31 日現在)
	②延床面積	49 m ²

2. 対象範囲

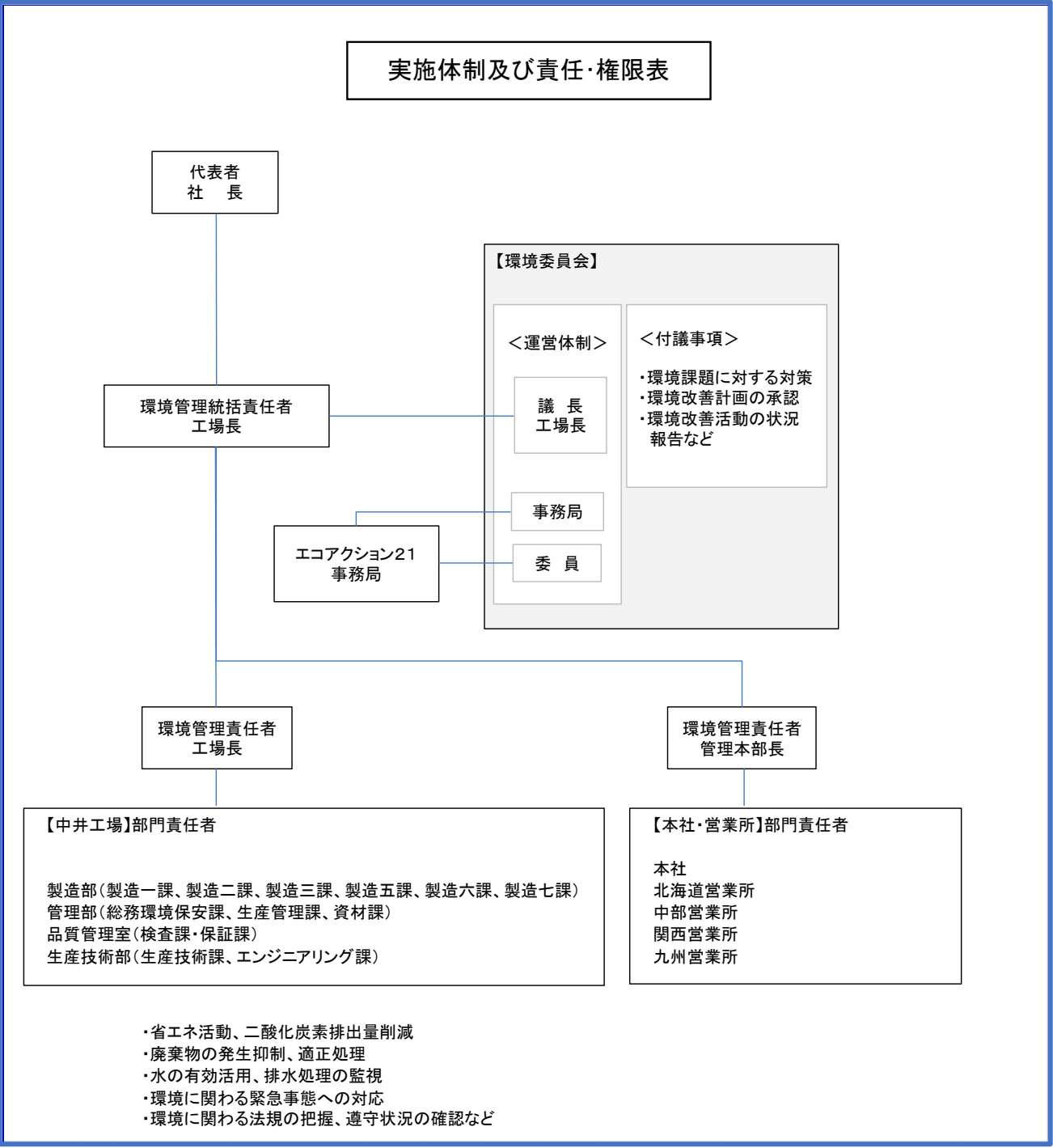
(1) 認証・登録対象組織

大東カカオ株式会社 中井工場、本社・営業所 (北海道、中部、関西、九州)

(2) 認証・登録対象活動

当社が生産する製品の生産、引き渡しまでの業務、全従業員

3. 実施体制



4. 環境経営方針

環境理念および環境経営方針の設定

企業活動において今後、益々環境への取組み姿勢がその評価の視点として強く問われてきます。今回、大東カカオとしての「環境理念」、「環境経営方針」を明確に定め、環境問題へ真剣に取組む姿勢を打ち出したいと考えます。

「環境理念」

大東カカオは、食文化の発展に貢献すべく、お客様に安心してお使い頂けるチョコレート原料メーカーとして、弛まぬ努力を続けてまいります。大東カカオは、自然と共生する企業体として食と健康をお届けすることを使命と考えております。

「環境経営方針」

大東カカオは、企業活動によって生じる環境負荷の継続的改善を目指し、次の事項について環境目標や活動計画を定めて取り組みます。

○環境法令の遵守

関係する環境関連法規、条例等の内容を正確に把握し、遵守します。

○省エネ、二酸化炭素排出量の削減

生産工程や事務所等においてエネルギー使用の効率化に努め、二酸化炭素排出量の削減を進めます。

○廃棄物排出量の削減

廃棄物の発生抑制・再資源化等により、産業廃棄物発生量の削減に努めると共に、適正処理を徹底します。また食品廃棄物は発生抑制と共にリサイクル等を進め、食品資源の有効活用を推進します。

○水、化学物質等の管理

水の使用量を監視し有効活用に努めると共に、排水水質の基準を遵守します。排水処理工程で使用する化学物質の性状等を把握し、pH を適正に管理していくことで環境汚染の発生を防止します。

○環境配慮活動の推進

地元と連携した取組み、環境に配慮した資材の購入等、企業活動全般に渡って環境に有益な活動への取組みを進めます。

○グリーン購入の推進

事務用品等のグリーン購入を積極的に進めます。

○環境教育の実施

計画的に環境教育を実施し、上記内容の全従業員への周知徹底を図ります。

○情報公開

環境への取組み内容を年次環境レポートにまとめ、公表します。

代表取締役社長 竹内 成行

2013 年 7 月 1 日 制定

2020 年 7 月 1 日 改定

2022 年 2 月 14 日 改定

5. 環境経営目標(2024 年度全社目標追記)

(1) 全社 2021~2023 年度(中期目標)および 2024 年度目標 (何れも基準年度は 2019 年度)

削減項目	年度	2019 年度 実績	2021 年度 目標	2022 年度 目標	2023 年度 目標	2024 年度 目標
	生産数(t)	24,859.0	23,279.0	22,480.0	25,525.0	24,856.0
【1】二酸化炭素排出量 実績値:t - CO ₂	全社	10,114.5	9,196.8	8,756.5	9,738.6	9,422.4
	中井	9,780.0	8,869.0	8,432.0	9,417.5	9,022.5
	本社	334.5	327.8	324.5	321.1	400.4
【1.1】電力使用量 実績値:千 kWh	全社	15,941.9	14,801.3	14,082.4	15,658.2	15,165.3
	中井	15,352.3	14,223.5	13,510.5	15,092.2	14,459.5
	本社	589.6	577.8	571.9	566.0	705.8
【1.2】ガス使用量 実績値:千 m ³	全社	1,158.7	992.1	942.4	1,051.8	1,005.2
	中井	1,155.9	989.4	939.7	1,049.1	1,005.2
	本社	2.8	2.8	2.8	2.8	—
【2】廃棄物排出量 実績値:t (食品+非食品 廃棄物)	全社	1,299.3	1,050.3	1,049.9	1,049.4	1,006.2
	中井	1,251.0	1,003.0	1,003.0	1,003.0	988.0
	本社	48.3	47.3	46.9	46.4	18.2
【3】水使用量 実績値:m ³	全社	65,742.1	61,685.7	59,618.9	67,392.7	66,186.1
	中井	63,608.0	59,594.2	57,548.8	65,344.0	65,631.4
	本社	2,134.1	2,091.4	2,070.1	2,048.7	2,554.7

※電力量の二酸化酸素換算係数

中井工場 : 0.000468 (t-CO₂/kWh) 本社 : 0.000486 (t-CO₂/kWh)

※ガス使用量の二酸化酸素換算係数は、0.002244 (t-CO₂/m³)の値を使用して算出。

※本社ガス使用量は、アネックスビルのみ。(削減目標はなし)

※本社二酸化炭素排出量は、電気とガスの二酸化炭素排出量にガソリンの二酸化炭素排出量を含めた値を記載。

※神奈川県事業活動温暖化対策計画書制度の中長期計画とエコアクション 21 の中期計画の年度を統一するため、2021~2023 年度の中期計画に 2024 年度目標を追加した計画で目標を策定。2025 年度以降の中期目標については 2024 年度中に作成を予定。

(2) 中井工場 2021~2023 年度(中期目標)および 2024 年度目標 (何れも基準年度は 2019 年度)

削減項目	2019 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
【1】 二酸化炭素排出量 原単位 kg-co ₂ /t	基準年 393	3%削減 381	5%削減 375	6%削減 369	8%削減 363
【1.1】 電力使用量 原単位 kWh/t	基準年 618	1%削減 611	3%削減 601	4%削減 591	6%削減 582
【1.2】 都市ガス使用量 原単位 m ³ /t	基準年 46.5	9%削減 42.5	10%削減 41.8	12%削減 41.1	13%削減 40.4
【2】 産業廃棄物 排出量 t	基準年 1,251	20%削減 1,003	20%削減 1,003	20%削減 1,003	21%削減 988
【2.1】 動植物性残渣 排出量 t	基準年 877	20%削減 700	22%削減 687	23%削減 673	27%削減 642
【2.2】 廃プラスチック 排出量 t	基準年 347	13%削減 303	9%削減 316	5%削減 330	8%削減 320
【2.3】 食品リサイクル率 実施率%	基準年 95.9	95.0%以上 維持 95.0	95.0%以上 維持 95.0	95.0%以上 維持 95.0	97.0%以上 97.0
【3】 水使用量 原単位 m ³ /t	基準年 2.56	基準年を維持 2.56	基準年を維持 2.56	基準年を維持 2.56	基準年を維持 2.56
【4】 化学物質使用量の削減 (排水処理 PH 調整用) 原単位 g/t	基準年 31.4	基準年を維持 31.4	基準年を維持 31.4	基準年を維持 31.4	基準年を維持 20.6
【6】 環境配慮活動 活動件数	基準年 9 件	基準年以上 維持 9 件以上	基準年以上 維持 9 件以上	基準年以上 維持 9 件以上	基準年以上 維持 9 件以上

※ガソリン・軽油を除く

※購入電力の排出係数 0.000468 (t-CO₂/kWh)

※2019 年度生産量 24,859t 基準で原単位換算

(3) 本社・営業所 2021~2023 年度(中期目標)および 2024 年度目標 (何れも基準年度は 2019 年度)

削減目標	2019 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
【1】 二酸化炭素排出量 実績値: t - co ₂	基準年 334.5	2%削減 327.8	3%削減 324.4	4%削減 321.1	5%削減 400.4
【2】 電力使用量 実績値: 千 kWh/t	基準年 589.6	2%削減 577.8	3%削減 571.9	4%削減 566.0	5%削減 705.8
【3】 食品廃棄物排出量 実績値: t	基準年 15.2	2%削減 14.8	3%削減 14.7	4%削減 14.5	5%削減 18.2
【4】 可燃ごみ排出量 実績値: t	基準年 19.8	2%削減 19.5	3%削減 19.2	4%削減 19.0	5%削減 -
【5】 コピー用紙使用数量 の把握 実績値: 千枚		使用数量の把握	使用数量の把握	使用数量の把握	-
【6】 水使用量 実績値: m ³	基準年 2,134.1	2%削減 2,091.4	3%削減 2,070.0	4%削減 2,048.7	5%削減 2554.7
【7】 化学物質の適正管理 実績値: Kg	56.9	使用数量の把握	使用数量の把握	使用数量の把握	使用数量の把握
【8】 環境配慮活動 活動件数	2 件	2 件	2 件	2 件	2 件

※購入電力の排出係数: 0.000486 (t-CO₂/kWh)

6. 2023 年度環境経営目標の達成状況および次年度の主な取り組み

(1) 全社

(2023 年 4 月～2024 年 3 月)

削減項目	目標		実績	評価	2023 年度および次年度の主な取組
	生産数(t)	25,525.0	24,003.2		
【1】 二酸化炭素排出量 実績値:t - co ₂	全社	9,738.6	9,554.4	○	中井工場および本社の取組内容参照
	中井	9,417.5	9,230.1		
	本社	321.1	324.3		
【1.1】 電力使用量 実績値:千 kWh	全社	15,658.2	15,187.1	○	中井工場および本社の取組内容参照
	中井	15,092.2	14,585.3		
	本社	566.0	601.8		
【1.2】 ガス使用量 実績値:千 m ³	全社	1,051.8	1,074.3	×	中井工場および本社の取組内容参照
	中井	1,049.1	1,071.4		
	本社	2.8	2.9		
【2】 廃棄物排出量 実績値:t	全社	1,049.4	1,006.9	○	中井工場および本社の取組内容参照
	中井	1,003.0	967.3		
	本社	46.4	39.6		
【3】 水使用量 実績値:m ³	全社	67,392.7	59,420.5	○	中井工場および本社の取組内容参照
	中井	65,344.0	57,035.0		
	本社	2,048.7	2,385.5		

※電力量の二酸化酸素換算係数

中井工場：0.000468 (t-CO₂/kWh) 本社：0.000486 (t-CO₂/kWh)

※ガス使用量の二酸化酸素換算係数は、0.002244 (t-CO₂/m³)の値を使用して算出。

※本社ガス使用量は、アネックスビルのみ。(削減目標はなし)

※本社二酸化炭素排出量は、電気とガスの二酸化炭素排出量にガソリンの二酸化炭素排出量を含めた値を記載。

(2) 中井工場

(2023 年 4 月～2024 年 3 月)

削減項目	目標値	実績	評価	2023 年度の主な取組内容	次年度の主な取組内容
【1】 二酸化炭素排出量 原単位 kg・CO ₂ /t	2019 年度比 6%削減		×	・電力使用量削減 ・ガス使用量削減	・電力およびガスの取組内容 参照
	369	385 排出量 9,230			
【1.1】 電力使用量 原単位 kWh/t	2019 年度比 4%削減		×	・工程改善実施 ・省エネ設備更新	・太陽光パネルの導入
	591	608			
【1.2】 ガス使用量 原単位 m ³ /t	2019 年度比 12%削減		×	・工程改善実施 ・蒸気トラップ 診断の実施 ・省エネトラップ の導入	・ヒートポンプ の導入 ・蒸気ドレン回収ラインの拡充
	41.1	44.6			
【2】 産業廃棄物 排出量 t	2019 年度比 20%削減		○	・動植物性性残渣削減 動植物性残渣の削減が廃棄 総量の削減に大きく 寄与	・動植物性残渣および廃プラ 削減の取組内容参照
	1003.0	967.4			
【2.1】 動植物性残渣 排出量 t	2019 年度比 23%削減		○	・工程改善実施 ・バク在庫管理の徹底 製造現場での日々の廃棄削減 取組が目標達成に大きく 寄与	・継続実施
	673.0	619.9			
【2.2】 廃プラスチック 排出量 t	2019 年度比 5%削減		○	・包材ロス削減 ・廃棄分別の徹底	・有価販売及び譲渡等の可能 性の模索 ・その他継続実施
	330.0	324.6			
【2.3】 食品リサイクル率 実施率%	維持		○	・焼却せざるを得ないもの以外 は極力リサイクル処理をするように 徹底して運用	・継続実施
	95.0	98.1			
【3】 水使用量 原単位 m ³ /t	2019 年度実績 2.56(m ³ /t)維持		○	・日常業務の中で節水の呼びか けを実施	・継続実施
	2.56	2.38			
【4】 化学物質購入量 原単位 g/t	2019 年度実績 31.4(g/t)維持		○	・ pH 電極の定期清掃実施 電極の反応を常に良好に保つ ことで、薬品の誤投入を防ぎ 環境負荷の低減に 寄与	・継続実施
	31.4	19.1			
【5】 環境配慮活動 環境配慮活動件数	9 件以上	9	○	・帳票類削減 ・工場内の製品移動にパレットボック スを使用 (段ボール削減) ・地域美化清掃参加 等	・継続実施

※ガソリン・軽油を除く※購入電力の排出係数：0.000468 (t-CO₂/kWh) ○：目標達成、×：目標未達

※目標値において使用量と原単位の両方を掲載しているものについては原単位で評価

※2023 年度生産量 24,003 t 基準で原単位換算

※全社食品リサイクル率:98.9%(内訳 ①発生量 1,563.2t②発生抑制量 1176.6t ③再生利用量 1,533.2t

④熱回収量 0.0t ⑤減量量 0.0t ⑥再生利用等以外の量 0.0t ⑦廃棄物としての処分量 30.1t)

(3) 本社・営業所

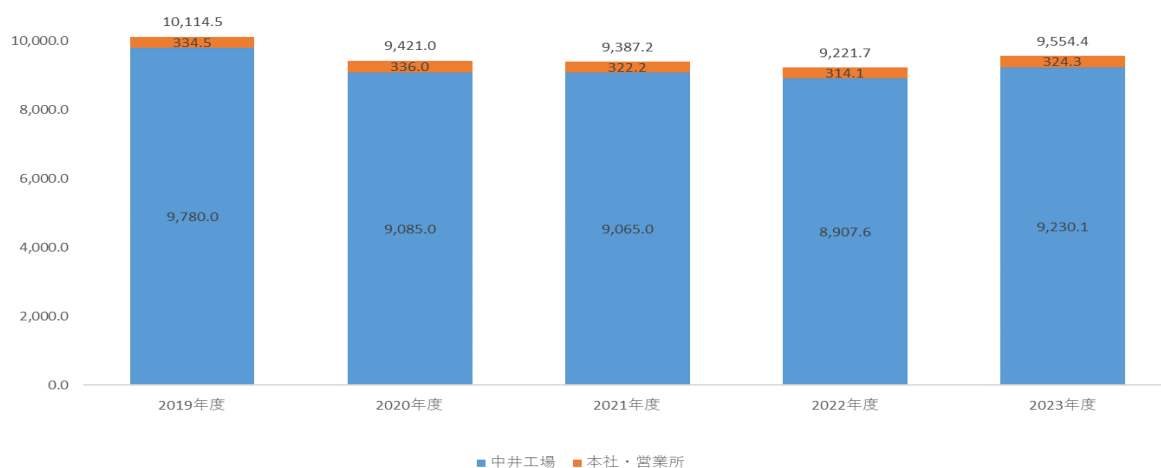
(2023 年 4 月～2024 年 3 月)

削減項目	目標値	実績	評価	2023 年度の主な取組内容	次年度の主な取組内容
【1】二酸化炭素排出量 実績値: t - CO ₂	4%削減		×	・エコドライブ推進 ・WEB会議の活用	・継続実施 ・節電、省エネを呼びかけるポスターの掲示
	321.1	324.3			
【2】電力使用量 実績値: 千 kWh/t	4%削減		×	・エアコン室温の管理 (夏季: 26~28℃、冬季 20~22℃設定) ・クールビズ (5 月~10 月) ・不要な電気の消灯 ・照明消し忘れ注意喚起 POP の掲示	・継続実施 ・掲示による節電の啓蒙
	566.0	601.7			
【3】食品廃棄物排出量 実績値: t	4%削減		○	・サンプル在庫の賞味期限確認 (月 1 回) ・有効利用策の検討および実施 (社内希望者による消費) ・分別の啓蒙 (集積所のポスター掲示)	・継続実施 ・廃棄の発生理由・数量把握による対策の検討
	14.6	12.4			
【4】可燃ごみ排出量 実績値: t	4%削減		○	・分別、廃棄 (リサイクル資材はリサイクルごみとして廃棄)	・継続実施
	19.0	16.1			
【5】コピー用紙使用数量の把握 実績値: 千枚	使用数量の把握	832.8	—	・ペーパーレス会議の推進 ・プリンタ出力枚数の集計・管理、周知	・継続実施
【6】水使用量 実績値: m ³	4%削減		×	・使用量の把握 (本館ビル/アネックスビル単位)	・継続実施 ・掲示による節水の啓蒙
	2,048.7	2,385.0			
【7】化学物質の適正管理 実績値: Kg	使用数量の把握	66.9	—	・使用数量の把握	・継続実施
【8】環境配慮活動 活動件数	2 件	2 件	○	・周辺美化清掃	・継続実施

※購入電力の排出係数: 0.000486 (t-CO₂/kWh) ○: 目標達成、×: 目標未達

(4) 二酸化炭素排出量の推移

大東カカオ株式会社 二酸化炭素排出量

単位: t-CO₂

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社の関係主要法令

- ①省エネ法（特定事業者、第一種エネルギー管理指定工場）：定期報告書、中長期計画書提出
- ②温対法：【省エネ法 定期報告書】で報告
- ③大気汚染防止法：ばい煙測定実施（年2回）
- ④悪臭防止法：敷地境界測定実施（年1回）
- ⑤廃棄物処理法：委託業者契約確認（許可品目、許可証有効期限等）、現地確認実施
産業廃棄物処理計画書等の提出
- ⑥食品リサイクル法（食品製造業の再生利用等実施率目標95%）
- ⑦容器包装リサイクル法：特定容器利用事業者として再商品化義務を履行
- ⑧下水道法：放流水測定分析（年6回）
- ⑨労働安全衛生法：統括安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者の届出、化学物質管理者、保護具着用管理責任者の選任
- ⑩消防法：防火管理者の任命、届出
- ⑪県条例、町条例：遵守

(2) 違反、訴訟等

特定した環境法規その他要求事項について遵守状況を確認した結果、違反事項はありませんでした。
また、関係行政機関からの法規制違反等の指摘、訴訟なども発生しておりません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

(1) 全体評価

①中井工場

- ・産業廃棄物排出量削減、水使用量原単位削減については、日々の細かな管理により、目標を達成できた事は評価できる。また、昨年同様に二酸化炭素排出量原単位削減については未達であったが、日常の細かな省エネや今後の環境投資も含めた省エネで二酸化炭素削減に向けて取り組む事を期待する。

②本社・営業所

- ・目標未達のもの原因をしっかりと分析し、改善に繋げること。
- ・従業員一人ひとりが省エネ、節水に対する意識を高められる施策を立案し実行すること。

以 上